

---

一般講演・口頭発表 O-16

クサガメ雌の亜成体期について—性成熟到達サイズと年齢

多田哲子・坂 雅宏 (京都府保健環境研究所)・鎌田洋一 (岩手大学農学部)

The subadult stage in female Reeves's pond turtles *Mauremys reevesii* —Size and age at maturity  
Noriko TADA and Masahiro SAKA (*Division of Aquatic Environment, Kyoto Prefectural Institute of Public*) and Yoichi KAMATA (*Agricultural department, Iwate University*)

---

野外で捕獲されたクサガメ雌55個体(直背甲長SCL: 35~227 mm)を用いて, 本種雌の亜成体期間(性成熟の開始から完了までの期間)を推定しました. 性成熟が開始されるカメの大きさを推定するため, ビテロジェニン(卵黄前駆タンパク)の血中濃度を測定しました. さらに, 性成熟が完了する時点でのカメの大きさを推定するため, 9個体(SCL: 143~180 mm)を選んで解剖し, 卵巣と卵管の状態を観察しました. 血中ビテロジェニンは, SCLが155 mm以上のすべての個体から検出されましたが, SCLが145 mm未満の個体からは検出されませんでした. このことから, SCLがおよそ150 mmに達した頃に性成熟が開始されることが示唆されました. 解剖された9個体のうち, 3個体(SCL: 172~180 mm)は卵管内に卵, 卵巣内に黄体もしくは翌産卵期に排卵される予定の卵胞を有していましたが, 残りの6個体(SCL: 143~168 mm)には, このような性成熟の完了を示す証拠は観察されませんでした. このことから, SCLがおよそ170 mmに達した頃に性成熟が完了することが示唆されました. 捕獲された個体の年齢とSCLに関するデータに基づき成長曲線を描くと, 性成熟の開始時と完了時のSCL(150 mmと170 mm)に対応する年齢はそれぞれ5歳と7歳でした. したがって, クサガメ雌の場合, 亜成体の期間は2年続くことが推定されました. なお, 本報告の詳しい内容は, 日本爬虫両棲類学会が発行するCurrent Herpetology 第33巻 第1号に掲載されています.